

47

特許協力条約

PCT

国際予備審査報告

/890438

REC'D 09 MAR 2001

WIPO

PCT

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の審査類記号 F0035-3	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知（様式PCT/IPEA/416）を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP00/00518	国際出願日 (日.月.年) 31.01.00	優先日 (日.月.年) 01.02.99
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. C07C17/02, C07C19/00, C08F4/603, C08F4/70, C08G85/00 // C07F5/02, C07F15/02, C08G59/68		
出願人（氏名又は名称） オーテックス株式会社		

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条（PCT36条）の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。

この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関に対して訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面も添付されている。
(PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)

この附属書類は、全部で 5 ページである。

3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

- I 国際予備審査報告の基礎
- II 優先権
- III 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
- IV 発明の單一性の欠如
- V PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- VI ある種の引用文献
- VII 国際出願の不備
- VIII 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 31.08.00	国際予備審査報告を作成した日 23.02.01
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官（権限のある職員） 本堂 裕司 電話番号 03-3581-1101 内線 3443
	4H 9049

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。（法第6条（PCT14条）の規定に基づく命令に応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。PCT規則70.16, 70.17）

出願時の国際出願書類

明細書 第 1-50 ページ、
明細書 第 _____ ページ、
明細書 第 _____ ページ、
出願時に提出されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
付の書簡と共に提出されたもの

請求の範囲 第 8-9 項、
請求の範囲 第 7, 11-15 項、
請求の範囲 第 _____ 項、
請求の範囲 第 _____ 項、
出願時に提出されたもの
PCT19条の規定に基づき補正されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
付の書簡と共に提出されたもの

図面 第 _____ ページ/図、
図面 第 _____ ページ/図、
図面 第 _____ ページ/図、
出願時に提出されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
付の書簡と共に提出されたもの

明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
出願時に提出されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

- 國際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
 PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- この国際出願に含まれる書面による配列表
 この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
 出願後に、この国際予備審査（または調査）機関に提出された書面による配列表
 出願後に、この国際予備審査（または調査）機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

明細書 第 _____ ページ
 請求の範囲 第 1-6, 10 項
 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかつたものとして作成した。（PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。）

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)

請求の範囲 7～9, 11～15 有
請求の範囲 _____ 無

進歩性 (I S)

請求の範囲 7～9, 11～15 有
請求の範囲 _____ 無

産業上の利用可能性 (I A)

請求の範囲 7～9, 11～15 有
請求の範囲 _____ 無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求の範囲 7～9, 11～15

請求の範囲 7～9, 11～15 に記載された発明は、特定のイオン会合体結晶性物質からなる重合開始剤が、国際調査報告で引用された文献又は当該発明に関連があると認められるいづれの文献にも記載されておらず、かつ、当業者といえども容易に想到し得ないものであるから、新規性及び進歩性を有する。

請求の範囲

- 1 (削除)
- 2 (削除)
- 3 (削除)
- 5 4 (削除)
- 5 (削除)
- 6 (削除)
- 7 カチオン重合性有機物質用の重合開始剤において、一般式（I）
$$[\{C_5(R^1)_n\}_{2m}M_m]^{1+} [\{B(R^2)_4\}^-]$$
- 10 (式中、Mは中心核遷移金属であり；C₅はシクロペンタジエニルを表し；R¹はシクロペンタジエニルの1個の炭素に結合する電子供与性又は求引性置換基、又は2個の隣接する炭素を橋架けする有機基であり；nは0ないし3であり；mは1又は2であり；1は1又は2であり；R²はホウ素原子（B）に配位する配位子であり、4つのR²は同一である）で表されるイオン会合体結晶性物質でなることを特徴とする、重合開始剤。
- 8 前記カチオン重合性有機物質が、メチロール性化合物、エチレン性不飽和化合物、ポリアセタール化合物、オルガノシロキサン化合物、ポリアミド化合物、及び複素環式化合物の中から選ばれる1つの化合物又は2以上の化合物の混合物である、請求項7記載の重合開始剤。
- 20 9 前記カチオン重合性有機物質が、オルガノシロキサン化合物、エポキシ化合物又はこれらの混合物である、請求項8記載の重合開始剤。
- 10 (削除)
- 11 (追加) 一般式（I）における中心核遷移金属（M）が、Ti、Zr、Fe、Ru、Os、Hf、V、Cr、Mo、Wでなる群から選ばれるものである、請求項7記載の重合開始剤。

12 (追加) 一般式 (I) における電子供与性又は求引性置換基が、相互に同一又は相違するものであって、アルキル基、シクロアルキル基、アルコキシ基、アリール基、ジアルキル基、シリル基、アシル基、シクロアルケニル基、アミノ基、カルボキシル基、有機ポリル基、ホスフィノ基、アルデヒド基、ヒドロキシル基、ビニル基でなる群から選ばれるものであり、2個の隣接する炭素を橋架けする有機基がアルキレン基である、請求項7記載の重合開始剤。

13 (追加) 一般式 (I) で表されるイオン会合体結晶性物質を構成する单核又は二核構造のメタロセン誘導体カチオンが、アセチルフェロセニウム、*tert*-アミルフェロセニウム、ベンゾイルフェロセニウム、*n*-ブチルフェロセニウム、シクロヘキセニルフェロセニウム、シクロペンテニルフェロセニウム、1,1'-ジアセチルフェロセニウム、1,1'-ジ*n*-ブチルフェロセニウム、N,N-ジメチルアミノメチルフェロセニウム、1,1'-ジメチルフェロセニウム、エチルフェロセニウム、15 (ジヒドロキシボリル) フェロセニウム、1-ヒドロキシエチルフェロセニウム、ヒドロキシメチルフェロセニウム、ビニルフェロセニウム、1,1-ビス(ジフェニルホスフィノ) フェロセニウム、フェロセニウム、*t*-ブチルフェロセニウム、ジブチロフェロセニウム、ビス(シクロペニタジエニル) クロミウムカチオン、ビス(シクロペニタジエニル) モリブデンクロライドカチオン、ビス(シクロペニタジエニル) オスマニウムカチオン、ビス(*t*-ブチルシクロペニタジエニル) チタンクロライドカチオン、ビス(シクロペニタジエニル) ジカルボニルチタニウムカチオン、ビス(シクロペニタジエニル) チタンクロライドカチオン、ビス(シクロペニタジエニル) タングステンクロライドカチオン、25 ビス(1-プロピルペニタジエニル) タングステンクロライドカチオン、バナドセニウム、ビス(*n*-ブチルシクロペニタジエニル) ジルコニウム

ムクロライドカチオン、ビス（*t*-ブチルシクロペンタジエニル）ジルコニウムクロライドカチオン、ビス（シクロペンタジエニル）ジルコニウムクロライドカチオン、ビス（エチルシクロペンタジエニル）ジルコニウムクロライドカチオン、ビス（メチルシクロペンタジエニル）ジルコニウムクロライドカチオン、ビス（インデニル）ジメチルジルコニウムカチオン、ビス（*t*-ブチルシクロペンタジエニル）ハフニウムクロライドカチオン、ビス（エチルシクロペンタジエニル）ハフニウムクロライドカチオン、ビス（イソープロピルシクロペンタジエニル）ハフニウムクロライドカチオン、ジフェロセン誘導体力カチオンでなる群から選ばれるものである、請求項7記載の重合開始剤。

14 （追加）一般式（I）における配位子（R²）が、アリール基、ハロゲン化アリール基、ハロゲンハロホルム化アリール基、シクロアルキニル基、ハロゲン化シクロアルキル基、ハロゲン化シクロアルキニル基、シクロアルキルオキシ基、シクロアルケニルオキシ基、アルカジエニル基、アルカトリエニル基、アルキニル基、ハロゲン化アルケニル基、ハロゲン化アルカジエニル基、ハロゲン化アルカトリエニル基、ハロゲン化アルキニル基、複素環基でなる群から選ばれるものである、請求項7記載の重合開始剤。

15 （追加）一般式（I）で表されるイオン会合体結晶性物質を構成する四座配位ボラート錯体アニオンが、テトラキス（4-フルオロフェニル）ボラートアニオン、テトラキス（4-フルオロビフェニル）ボラートアニオン、テトラキス[3,5-ビス（トリフルオロメチル）フェニル]ボラートアニオン、テトラキス（3,5-ジフルオロフェニル）ボラートアニオン、テトラキス[4-（トリフルオロメチル）フェニル]ボラートアニオン、テトラキス（2,3,5,6-テトラフルオロフェニル）ボラートアニオン、テトラキス（1,2,3,4,5-ペンタフルオロ

フェニル) ボラートアニオン、テトラキス (3, 4, 5-トリフルオロフェニル) ボラートアニオン、テトラキス (3-フルオロプロパン) ボラートアニオン、テトラキス [3, 5-ビス (1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサフルオロ-2-メトキシ-2-プロピル) フェニル] ボラートアニオン、
5 テトラキス (2, 4, 6-トリフルオロフェニル) ボラートアニオン、テトラキス (ノナフルオロブチル) ボラートアニオン、テトラキス (パーフルオロヘキシル) ボラートアニオン、テトラキス (パーフルオロベンチル) ボラートアニオン、テトラキス (パーフルオロオクチル) ボラートアニオン、テトラキス (パーフルオロ-3-メチルブチル) ボラート
10 アニオン、テトラキス (パーフルオロ-5-メチルブチル) ボラートアニオン、テトラキス (ヘプタフルオロプロピル) ボラートアニオン、テトラキス (3, 5-ジクロロフェニル) ボラートアニオン、テトラキス (4-クロロフェニル) ボラートアニオン、テトラキス (ベンジルクロライド) ボラートアニオン、テトラキス (クロロベンジル) ボラートア
15 ニオン、テトラキス [2- (パーフルオロブチル) エチル] ボラートアニオン、テトラキス [2- (パーフルオロヘキシル) エチル] ボラートアニオン、テトラキス [2- (パーフルオロオクチル) エチル] ボラートアニオン、テトラキス [2- (パーフルオロ-7-メチルオクチル)
エチル] ボラートアニオン、テトラキス [2- (パーフルオロ-5-メチルヘキシル) エチル] ボラートアニオン、テトラキス (2, 2, 3, 3-テトラフルオロプロピル) ボラートアニオン、テトラキス (1 H, 1 H, 5 H-オクタフルオロベンチル) ボラートアニオン、テトラキス (1 H-パーフルオロヘキシル) ボラートアニオン、テトラキス (1, 1-ジフルオロエチル) ボラートアニオン、テトラキス [3, 5-ビス
20 (トリフルオロメチル) ベンジル] ボラートアニオン、テトラキス (4-トリフルオロメチルベンジル) ボラートアニオン、テトラキス (3,
25

19 JUL 2000

- 5 -ジフルオロベンジル) ボラートアニオン、テトラキス (4 -フルオロベンジル) ボラートアニオン、テトラキス (4 -エトキシフェニル) ボラートアニオン、テトラキス (4 -メトキシフェニル) ボラートアニオン、テトラキス (4, 5 -ジメトキシフェニル) ボラートアニオン、
5 テトラキス (4 -ブチルフェニル) ボラートアニオン、テトラキス (第3級 -ブチルフェニル) ボラートアニオン、テトラキス (フェニル) ボラートアニオン、テトラキス (ビフェニル) ボラートアニオン、テトラキス (テルフェニル) ボラートアニオン、テトラキス (メシチル) ボラートアニオン、テトラキス (ペンタメチルフェニル) ボラートアニオン、
10 テトラキス [3, 5 - (ジメチル) フェニル] ボラートアニオン、テトラキス (シクロプロピル) ボラートアニオン、テトラキス (シクロブチル) ボラートアニオン、テトラキス (シクロヘキシル) ボラートアニオン、テトラキス (シクロオクチル) ボラートアニオン、テトラキス (フェノキシブチル) ボ
15 ラートアニオンでなる群から選ばれるものである、請求項 7 記載の重合開始剤。

特許協力条約

PCT

09/890438

EP

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条)
[PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 F 0035-3	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220)及び下記5を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP00/00518	国際出願日 (日.月.年) 31.01.00	優先日 (日.月.年) 01.02.99
出願人(氏名又は名称) オーテックス株式会社		

国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。
この写しは国際事務局にも送付される。

この国際調査報告は、全部で 2 ページである。

この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。

1. 国際調査報告の基礎

- a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。
 - この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。
- b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。
 - この国際出願に含まれる書面による配列表
 - この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
 - 出願後に、この国際調査機関に提出された書面による配列表
 - 出願後に、この国際調査機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
 - 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。
 - 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

2. 請求の範囲の一部の調査ができない(第I欄参照)。

3. 発明の単一性が欠如している(第II欄参照)。

4. 発明の名称は 出願人が提出したものと承認する。

次に示すように国際調査機関が作成した。

5. 要約は 出願人が提出したものと承認する。

第III欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1ヶ月以内にこの国際調査機関に意見を提出することができる。

6. 要約書とともに公表される図は、
第 _____ 図とする。 出願人が示したとおりである。

なし

出願人は図を示さなかった。

本図は発明の特徴を一層よく表している。

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl. C07C17/02, C07C19/00, C08F4/603, C08F4/70, C08G85/00 // C07F5/02, C07F15/02, C08G59/68

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl. C07C17/02, C07C19/00, C08F4/603, C08F4/70, C08G85/00, C07F5/02, C07F15/02, C08G59/68

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

CAPLUS (STN), REGISTRY (STN)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X A	KLIMOVA, Elena I. et al., "Mutual Z-/E-isomerization of ferrocenylmethylen- and aryli- dene-substituted carbo- and heterocycles", J. Organomet. Chem., 1998, Vol. 559 No. 1-2, p. 43-53	1-6, 10 7-9
A	US, 5521265, A (PCD Polymere Gesellschaft m. b. H.) 28.5月. 1996 (28.05.96) & JP, 8-41088, A & EP, 673946, A2	1-10
P A	US, 5959132, A (Studiengesellschaft Kohle mbH) 28.9月. 1999 (28.09.99) & JP, 11-152295, A & EP, 897926, A1	1-10

 C欄の続きにも文献が列挙されている。 パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す)

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

11.05.00

国際調査報告の発送日

23.05.00

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号 100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

本堂 裕司

印 4H 9049

電話番号 03-3581-1101 内線 3443

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

NOTIFICATION OF ELECTION

(PCT Rule 61.2)

Date of mailing (day/month/year) 04 October 2000 (04.10.00)	in its capacity as elected Office
International application No. PCT/JP00/00518	Applicant's or agent's file reference F0035-3
International filing date (day/month/year) 31 January 2000 (31.01.00)	Priority date (day/month/year) 01 February 1999 (01.02.99)
Applicant	
HIWASA, Shin	

- 1. The designated Office is hereby notified of its election made:**

in the demand filed with the International Preliminary Examining Authority on:

31 August 2000 (31.08.00)

in a notice effecting later election filed with the International Bureau on:

2. The election was

X was

was not

made before the expiration of 19 months from the priority date or, where Rule 32 applies, within the time limit under Rule 32.2(b).

<p>The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland</p> <p>Facsimile No.: (41-22) 740.14.35</p>	<p>Authorized officer</p> <p>R. Forax</p> <p>Telephone No.: (41-22) 338.83.38</p>
---	---

47
09/89/2008
Translation

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference F0035-3	FOR FURTHER ACTION	See Notification of Transmittal of International Preliminary Examination Report (Form PCT/IPEA/416)
International application No. PCT/JP00/00518	International filing date (day/month/year) 31 January 2000 (31.01.00)	Priority date (day/month/year) 01 February 1999 (01.02.99)
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC C07C 17/02, 19/00, C08F 4/603, 4/70, C08G 85/00 // C07F 5/02, 15/02, C08G 59/68		
Applicant AUTEX, INC.		

1. This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36.
2. This REPORT consists of a total of 3 sheets, including this cover sheet.

This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions under the PCT).

These annexes consist of a total of 5 sheets.

3. This report contains indications relating to the following items:

- I Basis of the report
- II Priority
- III Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
- IV Lack of unity of invention
- V Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement
- VI Certain documents cited
- VII Certain defects in the international application
- VIII Certain observations on the international application

Date of submission of the demand 31 August 2000 (31.08.00)	Date of completion of this report 23 February 2001 (23.02.2001)
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

PCT/JPO0/00518

I. Basis of the report**1. With regard to the elements of the international application:*** the international application as originally filed the description:

pages _____ 1-50 _____, as originally filed

pages _____ , filed with the demand

pages _____ , filed with the letter of _____

 the claims:

pages _____ 8-9 _____, as originally filed

pages _____ 7,11-15 _____, as amended (together with any statement under Article 19

pages _____ , filed with the demand

pages _____ , filed with the letter of _____

 the drawings:

pages _____ , as originally filed

pages _____ , filed with the demand

pages _____ , filed with the letter of _____

 the sequence listing part of the description:

pages _____ , as originally filed

pages _____ , filed with the demand

pages _____ , filed with the letter of _____

2. With regard to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which the international application was filed, unless otherwise indicated under this item.

These elements were available or furnished to this Authority in the following language _____ which is:

 the language of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)). the language of publication of the international application (under Rule 48.3(b)). the language of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/or 55.3).**3. With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international preliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing:** contained in the international application in written form. filed together with the international application in computer readable form. furnished subsequently to this Authority in written form. furnished subsequently to this Authority in computer readable form. The statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the international application as filed has been furnished. The statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has been furnished.**4. The amendments have resulted in the cancellation of:** the description, pages _____ the claims, Nos. _____ 1-6,10 _____ the drawings, sheets/fig _____**5. This report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).****

* Replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and 70.17).

** Any replacement sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

PCT/JP00/00518

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement**1. Statement**

Novelty (N)	Claims	7-9,11-15	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims	7-9,11-15	YES
	Claims		NO
Industrial applicability (IA)	Claims	7-9,11-15	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations**Claims 7 to 9 and 11 to 15**

The inventions described in claims 7 to 9 and 11 to 15 involve both novelty and an inventive step because a polymerization initiator comprising a specific crystalline ion-association substance is not described in the documents cited in the ISR nor in any documents recognized as being related to said inventions.



PCT

世界知的所有権機関
国際事務局
特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(51) 国際特許分類7 C07C 17/02, 19/00, C08F 4/603, 4/70, C08G 85/00 // C07F 5/02, 15/02, C08G 59/68	A1	(11) 国際公開番号 (43) 国際公開日 WO00/46171 2000年8月10日(10.08.00)
(21) 国際出願番号 PCT/JP00/00518		(81) 指定国 CA, US, 歐州特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE)
(22) 国際出願日 2000年1月31日(31.01.00)		添付公開書類 国際調査報告書 補正書・説明書
(30) 優先権データ 特願平11/24294 1999年2月1日(01.02.99)	JP	
(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について) オーテックス株式会社(AUTEX, INC.)[JP/JP] 〒162-0067 東京都新宿区富久町16-5 新宿高砂ビル Tokyo, (JP)		
(72) 発明者 ; および (75) 発明者／出願人 (米国についてのみ) 日和佐伸(HIWASA, Shin)[JP/JP] 〒300-1424 茨城県稲敷郡新利根町下太田4574-1 オーテックス株式会社 テクニカルセンター内 Ibaraki, (JP)		
(74) 代理人 弁理士 朝倉勝三(ASAKURA, Shozo) 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目5番地 開拓社ビル Tokyo, (JP)		

(54) Title: NOVEL CRYSTALLINE ION-ASSOCIATION SUBSTANCE, PROCESS FOR PRODUCING THE SAME, AND POLYMERIZATION INITIATOR

(54) 発明の名称 新規なイオン会合体結晶性物質、その製法及び重合開始剤

(57) Abstract

A polymerization initiator for cationically polymerizable organic substances which comprises a crystalline ion-association substance having such a unique property that it can initiate not only photopolymerization but thermal polymerization when used in polymerizing a cationically polymerizable organic substance. The crystalline ion-association substance is represented by the general formula (I): $\left[\{C_s(R^1)_n\}_{2m}M_m \right]^{1+} \left[\{B(R^2)_4\}^- \right]$.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/00518

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl⁷ C07C17/02, C07C19/00, C08F4/603, C08F4/70, C08G85/00 // C07F5/02, C07F15/02, C08G59/68

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl⁷ C07C17/02, C07C19/00, C08F4/603, C08F4/70, C08G85/00, C07F5/02, C07F15/02, C08G59/68

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)
CAPLUS (STN), REGISTRY (STN)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	KLIMOVA, Elena I. et al., "Mutual Z-/E-isomerization of ferrocenylmethylene- and arylidene-substituted carbocycles and heterocycles", J. Organomet. Chem., 1998, Vol.559 No.1-2, p.43-53	1-6, 10 7-9
A	US, 5521265, A (PCD Polymere Gesellschaft m.b.H.), 28 May, 1996 (28.05.96) & JP, 8-41088, A & EP, 673946, A2	1-10
PA	US, 5959132, A (Studiengesellschaft Kohle mbH), 28 September, 1999 (28.09.99) & JP, 11-152295, A & EP, 897926, A1	1-10

 Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex.

"	Special categories of cited documents:	
"A"	document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"E"	earlier document but published on or after the international filing date	"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"L"	document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"O"	document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	"&" document member of the same patent family
"P"	document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed	

Date of the actual completion of the international search
11 May, 2000 (11.05.00)Date of mailing of the international search report
23 May, 2000 (23.05.00)Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.